

2019(令和元)年度鳥取県国際関係事業一覧

2019年5月24日現在

対象地域	事業名	担当課	予算額 (千円)	主な事業内容
広域	第24回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット参加事業	交流推進課	1,250	当県が1994(平成6)年から友好交流地域(韓国江原道・中国吉林省・ロシア沿海地方・モンゴル中央県)と持ち回りで開催している「北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット」がモンゴル中央県で開催されることから出席する。 時期:7月、場所:モンゴル中央県
広域	第24回北東アジア地方政府サミット関連事業「第21回北東アジア美術作品展示会」	文化政策課	2,726	「北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット」の関連行事として開催される「第21回北東アジア美術作品展示会」に本県の美術作家の作品を出展し、本県の文化芸術についての理解を深めていただくとともに、代表団を派遣し、各地域の美術家間相互の交流を促進する。 (1)美術作品の出展(各地域15点) (2)代表団の派遣(時期:7月(5泊6日)人数:3名))
広域	第24回北東アジア地方政府サミット関連事業「経済協議会」	通商物流課	595	「北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット」の関連事業として、モンゴル中央県で開催される「経済協議会」に出席する。 時期:7月、場所:モンゴル中央県
広域	第24回北東アジア地方政府サミット関連事業「環境保護機関実務者協議会」	環境立県推進課	2,943	「北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット」の関連事業として、モンゴル中央県で開催される「環境保護機関実務担当者会議」に出席する。予め設定した環境問題に関するテーマに沿って意見交換、情報交換等を実施し、参加地域間の連携・協力の方策を検討する。 時期:7月、場所:モンゴル中央県
広域	北東アジア地域産業技術交流事業(北東アジア産業技術フォーラム)	産業振興課	3,183	鳥取県、韓国江原道及び中国吉林省の3地域により、平成20年度から北東アジア産業技術フォーラムを各地域持ち回りで開催しており、平成31年度は鳥取県で第9回北東アジア産業技術フォーラムを開催する。 3地域の行政関係者及び研究者等が一堂に介し、生命工学(バイオ)、医療機器、新素材、機能性食品などの先端技術分野をテーマとして産業技術開発の研究成果発表を行い、参加者間の技術交流・連携を促進する。 ※時期:10月中旬～11月中旬 ※場所:米子コンベンションセンター等(予定) ※参加者:100名程度(鳥取県84名、江原道8名、吉林省8名)
広域	東京オリパラ対策事業(ターゲット競技事業)	スポーツ課	31,447	内容:2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックの日本代表選手を目指す本県選手に対して海外への合宿・大会等の遠征経費を支援するもの。 対象競技及び選手数: ・6競技(セーリング、ボート、飛込、ボクシング、スポーツクライミング、パラ陸上) ・計10名 時期:2019年4月～2020年3月(随時) 場所:世界各地
広域	とっとり競技力強化事業(世界で活躍するスポーツ選手支援事業)	スポーツ課	5,177	内容:日本代表として国際大会参加の遠征費を支援するとともに、世界的に優秀な指導者や元オリンピック選手等を招聘するための経費を支援する。 時期:2019年4月～2020年3月(随時) 場所:世界各地
広域	国際大会開催事業	スポーツ課	24,887	内容:スポーツを通じた地域活性化を目的に、2019年夏に境港市で開催されるセーリングの国際大会「レーザー級世界選手権大会」の開催経費を大会実行委員会に対して支援する。 大会概要: 2019レーザー級世界選手権大会 ・2020東京大会国別出場枠の懸かるレーザー級国際大会 会期:2019年6月26日～7月24日 会場:境港公共マリナ及び美保湾海上 規模等:世界50国・地域から選手約350名が参加
広域	ワールドマスターズゲームズ2021関西開催準備事業	スポーツ課	18,589	内容:2021年に鳥取県を含む関西で開催される、世界最大級の生涯スポーツの祭典「ワールドマスターズゲームズ(WMG)2021関西」に向けて、大会組織委員会や県実行委員会へ負担金を支出し、本県開催4競技のPR及び開催準備等を進める。 国際事業: ・タイマスターズゲームズ(2019年6月、タイ・プリラム)、ヨーロピアンマスターズゲームズ(2019年7月、イタリア・トリノ)でのPRを行う。
広域	東京オリパラ対策事業	スポーツ課	124,475	内容:世界的スポーツの祭典である東京2020オリンピック・パラリンピック開催を契機に、世界トップアスリートと県民の交流機会の創出によるスポーツ振興、競技力向上や、同大会に関連した取組を通じた国内外での交流人口拡大、県内消費の拡大等による地域活性化を目的とする。 国際事業: ①海外ナショナルチームのキャンプ受入支援 ・セーリング(クアアチア等)6月、9月に境港市で実施 ・クライミング(フランス等)8月に倉吉市で実施予定 ・陸上競技(ジャマイカ)5月に鳥取市で実施予定 ②ホストタウン交流事業(ジャマイカ) ・ジャマイカ選手の布勢スプリント出場(6月) ・県陸上指導者短期研修派遣(2020年3月・ジャマイカ) ・ジャマイカ勉強会(7月予定) ・その他ホストタウン機運醸成イベント ③東京オリ・パラターゲット競技事業 ・2020東京大会出場可能性の高い本県ゆかりの選手に対して、海外合宿や大会遠征等に係る経費を支援する。

対象地域	事業名	担当課	予算額 (千円)	主な事業内容
広域	大規模スポーツ大会開催等による鳥取の魅力発信事業(「新生」鳥取マラソン支援事業)	スポーツ課	7,500	内容:鳥取マラソン実行委員会に対して、鳥取マラソン2020の開催経費の一部を負担するとともに、海外ランナーの参加を促進するため、海外の旅行代理店に対してツアー造成に向けた働き掛け等を行う。 時期:2020年3月15日(予定) 場所:鳥取市
広域	プロスポーツチームと連携した地域振興・元気づくり推進事業(アジア国際ユースサッカーIN鳥取支援事業)	スポーツ課	500	内容:高校生年代の競技力向上や環日本海交流を通じた青少年の健全育成、並びに国際大会の開催を通じた地域振興を図るため、一般財団法人鳥取県サッカー協会が主催する本県発祥の国際ユースサッカー大会(韓国・香港・県内のユースチームが参加予定)の開催経費の一部を支援する。 時期:2020年3月(予定) 場所:鳥取県
広域	グラウンド・ゴルフ聖地化推進事業(国際大会の県内開催(湯梨浜町と共催))	スポーツ課	2,000	内容:ワールドマスターズゲームズ(WMG)2021関西において本県湯梨浜町発祥のグラウンド・ゴルフの県内開催が決定したことを踏まえ、湯梨浜町との共催により「グラウンド・ゴルフ国際大会YURIHAMA2019」を開催し、グラウンド・ゴルフの普及促進及び国を超えたプレーヤー同士の交流を図り、WMG2021関西の開催に備える。 時期:2019年5月24・25日 場所:鳥取県湯梨浜町
広域	グラウンド・ゴルフ聖地化推進事業(海外への展開)	スポーツ課	636	内容:アジア等で開催されるグラウンド・ゴルフ大会への参加を通じて、グラウンド・ゴルフの普及活動を行うとともに、WMG2021関西のPRを行う。(次のうち、いずれか1つの大会に参加) 時期:2019年6月・9月・10月・11月 場所:モンゴル・ポーランド・中国・韓国
広域	中部発!スポーツツーリズム推進事業	中部総合事務所 地域振興局	2,500	2016(平成28)年10月に開催した「ワールド・トレイルズ・カンファレンス(WTC)鳥取大会」の成果を引き継ぎ、ウォーキングを活用した観光振興による地域活性化を一層進め国内外からの誘客促進を図る。 (1)ウォーキング大会への支援 (2)中部地区ロングトレイルイベントの開催 (3)湯梨浜町と済州オルレの「友情の道」提携に係る記念行事への支援
広域	広域観光連携推進事業(フラダンス全国大会開催支援事業)	中部総合事務所 地域振興局	3,000	中部の元気を発信しながら、中部地震から福高のPR及び観光誘客により地元への経済効果を増加させるフラダンス全国大会開催を支援する。 時期:8月30日～9月1日 会場:鳥取県中部(主会場:倉吉未来中心) 規模(想定):延べ3,000人
広域	済州オルレ「友情の道」提携支援事業	中部総合事務所 地域振興局	-	湯梨浜町と済州オルレの「友情の道」提携に係る記念行事への支援
広域	多地域連携スポーツ交流事業(3地域青少年スポーツ交流事業)	交流推進課	2,552	当県が1994(平成6)年から友好交流地域(韓国江原道・中国吉林省・ロシア沿海地方・モンゴル中央県)と持ち回りで開催している「北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット」での合意に基づき、青少年交流や相互協力の拡大を図るため、当県と環日本海定期貨客船で結ばれている江原道並びに沿海地方の3地域が次世代を担う青少年によるスポーツ交流を行う。 時期:7月頃、場所:鳥取県内、人数:16名
広域	まんが王国発ソフトパワー事業(「第8回まんが王国とっとり国際マンガコンテスト」)	まんが 王国官房	11,924	個性あふれる優秀な漫画作品を発掘・顕彰し、「まんが王国とっとり」から世界に向けて発信することを目的として、「第8回まんが王国とっとり国際マンガコンテスト」を開催する。 時期:募集(4月～8月)／表彰式(2月頃)、場所:鳥取県
広域	交流ネットワーク活用事業(世界とっとりファンクラブ会員等への情報提供等委託)	交流推進課	800	海外や県外において当県とゆかりのある外国人や県人会といった交流ネットワークを活用し、効果的な当県の情報発信を行うことで交流活発化や地域活性化を図るため、世界鳥取ファンクラブ会員やとっとりふるさと大使が、自身が居住する地域において当県のPRを実施する。
広域	交流ネットワーク活用事業(自治体国際化協会海外共同事務所設置費)	交流推進課	6,000	地域の国際化を一層推進するための地方公共団体の共同組織である「一般財団法人自治体国際化協会」の海外事務所を設置するための負担金。
広域	交流ネットワーク活用事業(海外県人会助成事業)	交流推進課	1,035	海外や県外において当県とゆかりのある外国人や県人会といった交流ネットワークを活用し、効果的な当県の情報発信を行うことで交流活発化や地域活性化を図るため、鳥取県出身者により組織されている3つの県人会に対し助成を行う。
広域	交流ネットワーク活用事業(青少年国際協力支援事業)	交流推進課	400	青年海外協力隊鳥取県OV会の活動費を助成する。 [帰国報告会開催事業] 広く一般県民に県出身隊員の活動を紹介し、活動に対する理解や協力隊への参加を呼びかけるために帰国報告会を開催する青年海外協力隊鳥取県OV会に対して助成を行う。 [普及広報活動事業] 活動冊子を作成し、青年海外協力隊の実態を広く県民に知らせることで国際協力に対する理解と関心の呼び起こしにつなげる。
広域	国際交流員活動費	交流推進課	68,092	国際交流員を配置し、交流地域との交流事業における通訳・翻訳・連絡調整等を行う。また、学校や地域住民等からの要請に基づき、国際理解講座の講師を務める等、国際理解の促進を図る。 人数:15名(韓国5名、中国3名、ロシア2名、モンゴル1名、英語圏2名、台湾2名)

対象地域	事業名	担当課	予算額 (千円)	主な事業内容
広域	グローバル・リーダー育成事業	教育委員会 高等学校課	9,738	急速にグローバル化が加速する現状を踏まえ、語学力とともに、幅広い教養、問題解決力等の国際的素養を身に付け、将来様々な分野において国際的に活躍できるグローバル・リーダーを高等学校段階から育成する。 国事業(SGH:スーパーグローバルハイスクール)を活用し、国内外の大学や企業、国際機関等と連携を図り、英語を使う機会の飛躍的増加、先進的な人文科学・社会科学分野の教育の重点化等に取り組む高等学校等を指定し、質の高いカリキュラムの開発・実践やその体制整備を支援する。
広域	鳥取発！高校生グローバルチャレンジ事業	教育委員会 高等学校課	6,741	国内企業(県内企業を含む)の海外進出や外国人雇用、英語の社内公用語化等のグローバル化が進展する中、留学等の海外体験を通じ、柔軟な思考力や豊かな表現力を持ち、国際社会で活躍する人材を育成する。 (1) 短期又は長期留学を希望する高校生への留学費用の助成 (2) 理数課題研究等発表会の優秀者を海外に派遣 (3) 英語弁論大会の優秀者をニュージーランドに派遣
広域	県立学校裁量予算事業(学校独自事業・国際交流関係)	教育委員会 高等学校課	9,144	学校長による独自性のある学校運営の実施を目的として、学校長の裁量による予算執行を認め、学校の自立度の向上、生徒の状況に応じた学校づくりを推進する。 (1) 海外研修旅行・2校(台湾:2校) (2) 海外交流校との学校間交流・14校(※複数の国と交流する学校が1校、韓国:7校、中国:1校、台湾:2校、その他4校) (3) その他海外派遣・2校(東南アジア)
広域	外国語指導力強化関係事業(外国語指導助手(ALT)配置)	教育委員会 高等学校課	123,486	グローバル化が進展した現代社会において必要となる外国語教育の充実を図るため、県立高校に語学指導等を行う外国語指導助手(ALT)25名を配置する。
広域	図書館国際交流事業	教育委員会 図書館	9,549	(1) 中国河北省図書館との交流 中国河北省図書館を招聘し、図書交換をはじめとする交流事業の充実に向けた協議を行い、交流を深める。(時期:2019年秋頃) (2) 図書交換事業 図書交換等に関する協定を結んでいる韓国・中国・ロシアの図書館と資料、情報の交換を行う。 (3) 海外に関する資料収集整備・提供の促進 特色ある資料収集と提供に努め、ホームページ等で公開していく。 (4) 海外に関する情報発信 国際理解の推進のための講演会の開催(年3回、県内3会場)等。 (5) 語学・歴史・文化等学習支援事業 翻訳絵本の読み聞かせや英語多読の推進を図る催しを行う。また、留学生の利用促進を図る。
広域	「文字・活字文化の日」記念事業	教育委員会 図書館	359	図書展示「鳥取県・江原道・吉林省交流25周年記念 もっと知りたい韓国・中国」(仮)の開催 内容: 交流の歴史の紹介、中国や韓国の暮らし、文化の紹介 時期: 2019年6月 場所: 県立図書館一般図書室通路
広域	鳥取県議会議員海外調査派遣	県議会事務局	—	鳥取県議会として県政課題等を考慮の上議員を派遣し、調査を行うとともに海外地域との友好交流の促進を図る。 派遣する地域及び派遣となる議員等については、今後、議会内で協議して決定する。
広域	アジア地域経済交流推進事業	通商物流課	27,293	北東アジア地域及び成長著しい東南アジア等との経済交流に取り組み、海外との取引拡大を目指す県内企業を支援することで、県内企業の海外需要獲得を拡大していく。
広域	GTI(広域圏江開発計画)と連携した北東アジア輸送ルート確立事業	通商物流課	21,020	平成30年10月に中国・吉林省と締結した「鳥取・吉林ADAS・EVプロジェクト」の推進に関する覚書に基づき、第一汽車のビジネス連携を推進する取組や、環日本海圏定期貨客船の新たな物流ルート開拓に向けた取組等を実施する。
広域	伸びるASEAN誘客事業	観光戦略課	14,100	訪日外国人観光客数の伸びが著しいVASEAN(東南アジア諸国連合)からの誘客による本県観光産業の振興を図るため、現地旅行博等への出展や情報発信を行う。経済成長が著しく、訪日観光客数が急伸しているベトナム・フィリピンについては、ゴールデンルート(東京～大阪)の次の訪問地として訪日地方旅行の先駆地域を目指す。 また、米子香港便の乗り継ぎ活用による誘客を図るため、乗り継ぎの利便性が高いタイのメディア取材誘致等を実施する。
広域	東アジア市場誘客事業	観光戦略課	89,857	鳥取県を訪問する東アジア市場(韓国・香港・中国)からの外国人観光客を増加させることにより、県内観光消費額の増大と本県観光産業の一層の発展を図るため、本県の国際定期便や近隣空港定期便、県内空港へのチャーター便を利用し、近隣各県や海外地方政府、民間事業者や海外メディア等と連携した情報発信などにより外国人観光客誘客に取り組む。
広域	国際観光推進費	観光戦略課	25,104	本県への外国人観光客を増加させ、観光産業の振興及び県内発着の国際定期便(米子ソウル便、米子香港便、環日本海定期貨客船)などの国際交通基盤の維持・発展に寄与するため、東京、関西、近隣各県や海外地方政府、民間事業者等と連携した情報発信やメディア招請などの誘客活動を実施する。 また、東アジア10地方政府の知事、観光行政、観光業界、大学等の産学官が集い、相互理解を深め、域内交流を推進するとともに、協力して世界各地からの観光客の誘致を目的とした東アジア地方政府観光フォーラム常任委員会に出席する。 時期: 2019年9月 場所: ベトナム クワンニン省 対象地域: 江原道(韓国)、吉林省(中国)、中央県(モンゴル)、セブ州(フィリピン)、ルアンパバン州(ラオス)、シェムリアップ州(カンボジア)、クワンニン省(ベトナム)、サラワク州(マレーシア)、ジョグジャカルタ州(インドネシア)

対象地域	事業名	担当課	予算額 (千円)	主な事業内容
広域	外国人観光客送客促進事業	観光戦略課	42,920	鳥取県を訪問する外国人観光客の増加により、県内観光消費額を増加させ、本県の観光産業振興を図る。 (1)外国人観光客送客促進事業補助金 (2)外国人観光客誘致対策事業補助金
広域	外国人観光客受入環境整備事業	観光戦略課	34,632	本県の国際的観光地としての魅力を高め、多くの外国人観光客が訪れる国際リゾート地として発展することを目的に、外国人観光客の利便性を図るとともに、官民が一体となって県内の「おもてなし」機運を醸成して受入環境整備を図る。 (1)外国人観光局倍増促進補助金 (2)国際観光案内体制の整備 (3)観光施設等の多言語対応・利便性向上
広域	観光周遊促進支援事業	観光戦略課	19,250	近年増加している個人旅行個人旅行者の利便性向上と本県旅行商品の魅力アップによる誘客を図るため、基幹交通拠点等を出発地として観光地を巡るプランの充実等を図る。また、クルーズ客船の鳥取港、境港から周辺施設への周遊を図ることで、経済波及効果を最大限に引き出す。
広域	国際航空便就航促進事業	観光戦略課	32,100	外国人観光客増加による県内観光消費の伸長と、本県観光産業のさらなる発展のため、県内空港利用によるチャーター便を活用したツアーやチャーター機着陸料等の支援など、東アジア地域等からの国際チャーター便の誘致活動に取り組む。
広域	DBSクルーズフェリー就航10周年記念利用促進事業	観光戦略課	2,000	DBSクルーズフェリー就航10周年を迎える2019年を更なる認知度向上の機会と捉え、航路を結ぶ日本(境港)・韓国(東海)・ロシア(ウラジオストク)における利用増加を図るための各種PRに取り組む。
広域	環日本海定期貨客船航路利用促進費	観光戦略課	4,600	環日本海定期貨客船DBSクルーズフェリーの旅客利用のうち、特に一層の利用促進が必要な日本からの利用者の増加を図るための支援を行う。
広域	東京オリ・パラ及びラグビーワールドカップを活用した誘客促進事業	観光戦略課	1,500	2019年のラグビーワールドカップ、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催は、本県の魅力PRの絶好の機会であることから、来日する観光客の本県への誘客を目的に、旅行会社と連携した商品造成や認知度向上に向けたプロガー等を活用した情報発信を行う。
広域	一般社団法人山陰インバウンド機構運営事業	観光戦略課	100,000	「観光地経営」の視点に立った地域の磨き上げと、増加する外国人観光客の誘致を促進するため、「山陰」を対象地域とした観光地域づくり組織「(一社)山陰インバウンド機構」の運営経費を負担する。(鳥取県、島根県が同額ずつ負担)
韓国・江原道	韓国交流推進事業(鳥取県江原道職員相互派遣事業)	交流推進課	4,998	当県の友好交流地域である韓国江原道との間で職員の相互派遣を実施し、職員が語学や地方行政の習得を行うとともに、両地域の相互理解の促進、人的ネットワークの形成等を通じ、友好関係の更なる発展を図る。(※当県と江原道は、1994(平成6)年に「友好提携に関する協定書」を締結。) 時期:4月～3月(1年間)、場所:鳥取県/江原道、人数:派遣/受入 各1名
韓国・江原道	韓国交流推進事業(「江陵(カンヌン)国際青少年芸術祝典」派遣事業)	交流推進課	456	韓国江原道で開催される「江陵国際青少年芸術祝典(主催:社団法人江陵市芸術文化団体総連合会)」に県内の青少年による文化公演団を派遣する。 時期:7月～8月、場所:江原道江陵市、人数:12名程度
韓国・江原道	韓国交流推進事業(江原道への次年度交流協議団の派遣事業)	交流推進課	-	韓国江原道との交流事業を効果的かつ円滑に実施するため、翌年度事業に係る包括的な協議を行う。 時期:1月～2月、場所:江原道、人数:3名
韓国・江原道	生涯スポーツ推進事業(日韓スポーツ交流事業)	スポーツ課	5,500	内容:韓国江原道から選手団を受け入れ、競技試合等を通じてスポーツ交流を行う。 時期:2019年12月(5日間) 場所:鳥取県
韓国・江原道	生涯スポーツ推進事業(江原道との障がい者スポーツ交流事業)	スポーツ課	1,425	内容:障がい者スポーツの振興及び韓国江原道の障がい者との相互理解と友好交流の促進を目的として、鳥取県障がい者スポーツ協会が江原道障がい者体育会との間で実施する交流事業に対して補助を行う。 2019年度は韓国から選手、支援者含め最大15名を受入予定。 時期:2019年11月 場所:鳥取県
韓国・江原道	障がい者福祉関連鳥取県・江原道交流事業	障がい福祉課	-	本県と江原道の障がい福祉関係者の交流を通じ、相互理解と友好関係の促進、本県の障がい福祉施策の一層の発展を目的として、韓国江原道の障がい者福祉関係者らを受入れ、県内の障がい者福祉関係施設の視察、障がい福祉施策に係る意見交換を行う。 【時期8月下旬～9月上旬】 【受入人数】25名
韓国・江原道	水産業企画振興事業(日韓水産科学技術協力推進事業)	水産課	1,068	内容:日本水産資源に対する日韓両国の共通認識を醸成し、水産分野における協力関係を構築することを目的として、江原道で開催する「第20回日韓水産セミナー」に関係者を派遣する。 時期:8月～9月頃(3泊4日) 場所:江原道 人数:10名程度
韓国・江原道	衛生環境研究所発信事業(第15回鳥取県・江原道環境衛生学会)	衛生環境研究所	2,875	2001(平成13)年に締結した鳥取県衛生環境研究所と江原道保健環境研究院との「環境衛生分野における学術交流に関する覚書」に基づき、学術交流の推進を目的とした「第15回鳥取県・江原道環境衛生学会」を開催する。 時期:10月 場所:鳥取県衛生環境研究所 受入予定人数:7名

対象地域	事業名	担当課	予算額 (千円)	主な事業内容
韓国・江 原道	外国語指導力強化関係事業	教育委員会 高等学校課	960	韓国江原外国語教育院で毎年開催されている「初・中等短期集中英語職務研修」に当県から教員4名を派遣し、江原道の教員と共に英語運用能力及び英語指導力を向上させるとともに、現地の教員の日本語指導力向上に貢献する。 時期：未定、場所：江原道、人数：4名（中学校教員2名、高等学校教員2名）
韓国・江 原道	環日本海教育交流推進事業 (教員交流事業)	教育委員会 小中学校課	1,304	鳥取県教育委員会と江原道教育庁が、1995(平成7)年に締結した「姉妹結縁協定」に基づき、両地域の教員による交流事業を実施する。 時期：6月、場所：江原道、人数：10名
韓国・江 原道	環日本海教育交流推進事業 (児童生徒交流事業)	教育委員会 小中学校課	1,977	鳥取県教育委員会と江原道教育庁が、1995(平成7)年に締結した「姉妹結縁協定」に基づき、両地域の児童生徒による交流事業を実施する。 時期：10月、場所：鳥取県、人数：25名
韓国・江 原道	博物館交流事業(国立春川博 物館との交流事業)	教育委員会 博物館	524	2010(平成22)年に締結した鳥取県立博物館と国立春川博物館との「友好交流及び協力に関する協定」に基づき、春川博物館を訪問し、各館の活動内容や調査研究等、今後の交流について情報交換等を行う。 時期：未定(4泊5日)、場所：江原道、人数：3名
韓国・江 原道	鳥取県議会・江原道議会友好 交流	県議会事務局	—	鳥取県議会と江原道議会との「友好交流に関する合意書」に基づき、隔年で交互訪問している。 2019(平成31)年度は江原道議会へ鳥取県が訪問予定。実施時期等詳細は、今後、江原道議会と協議の上決定する。
韓国・江 原道	委員会費(労使ネットとつとり広 報・機能強化事業－韓国江原 地方労働委員会との研究交流 事業－)	労働委員会	365	鳥取県労働委員会と韓国江原地方労働委員会が、2016(平成28)年9月に締結した「業務協力・交流協約書」に基づき、両委員会の委員・事務局職員の相互訪問による協議実施及び労働委員会制度の現状・方策並びに紛争事例等に関する研究、情報提供を行う。 平成31年度は訪日受入れを予定。
韓国 釜山・江 原道・京 畿道	鳥取発！まるごと県産材普及 推進事業	県産材・ 林産振興課	8,258	海外における鳥取県産材製品のPR活動を強化し、県産材の販路拡大を図るため、県産材製品の販売体制整備等を支援する。 時期：4月～、場所：釜山広域市、江原道東海市、京畿道
韓国	韓国交流推進事業(琴浦町日 韓友好資料館企画運営委員会 への助成)	交流推進課	200	日韓友好資料館企画運営委員会に対し、資料館の運営に必要な費用の支援を行う。(※日韓友好資料館企画運営委員会：日韓友好資料館及びその展示物等についての企画・運営を行っている。)
韓国	韓国交流推進事業(「話してみ よう韓国語」鳥取大会開催)	交流推進課	1,140	当県とつながりの深い韓国に対する県民の理解促進、韓国語学習者の拡大・意欲向上を目的に、学習者が日頃の学習成果を発表するための大会「話してみよう韓国語・鳥取大会」を開催する。 時期：12月頃、場所：鳥取県、主催：鳥取県、駐大阪韓国文化院
韓国	青谷上寺地遺跡出土品調査研 究等事業	埋蔵文化財 センター	680	内容：青谷上寺地遺跡の特徴である朝鮮半島との交流の実態を把握するため、韓国の遺跡から出土している遺物や遺構、遺跡の立地環境などの比較研究を行うとともに、国立慶州文化財研究所と協定を結び、古環境研究の方法などについて共同研究を進める。 慶州文化財研究所との共同研究会 時期：5月以降 場所：慶州または鳥取市青谷町
中国・吉 林省	吉林省友好交流25周年記念事 業	交流推進課	—	鳥取県と吉林省との友好交流25周年を契機として、吉林省との交流の柱である「人的交流」と「経済交流」の成果を振り返り、両県の関係を一層発展させるための記念事業を実施する。 [吉林省開催]時期：8月、人数：10名 [鳥取県開催]時期：10月
中国・吉 林省	中国交流推進事業(吉林省県 費留学生受入事業)	交流推進課	1,672	当県と中国吉林省の友好親善に寄与する人材育成を目的として、2019年度から県内大学への留学生の受入、県内大学生・高卒生の留学派遣を行う。受入派遣予定大学等の関係機関による事前調査、再来年度受入のための試験を実施する。
中国・吉 林省	自治体職員協力交流事業(吉 林省)	交流推進課	7,900	当県による国際協力の取組の一環として、友好交流地域である中国吉林省から職員を「協力交流研修員」として受け入れる。職員は予め設定したテーマに沿って県庁や関係機関等で研修し、当県の持つ行政のノウハウの習得するとともに人的ネットワークの形成を図る。 時期：10ヶ月程度、人数：1名
中国・河 北省	中国交流推進事業(河北省青 少年交流事業)	交流推進課	1,348	河北省との友好交流を推進するため、鳥取県内及び河北省内で、日中の青少年書道作品の展示を行う。河北省でのオープニングでは書道をする県内青少年を派遣し、書道演技を披露するとともに、現地青少年との交流を行う。 [吉林省開催]時期：6月、人数10名 [鳥取県開催]時期：12月
中国・河 北省	中国交流推進事業(交流協議 団派遣)	交流推進課	—	当県の友好交流地域である中国河北省との交流事業を効果的かつ円滑に実施するため、翌年度事業に係る包括的な協議を行う。 時期：4月、場所：河北省、人数：3名
中国・河 北省	博物館交流事業(河北省博物 院との交流事業、交流20周年 記念展)	教育委員会 博物館	1,556	1998(平成10)年に締結した鳥取県立博物館と河北省博物院との「友好交流館締結協定書」に基づき、河北省博物院の職員を受け入れ、20周年記念展の打合せ、各館の活動内容や調査研究等、今後の交流について情報交換等を行う。 平成30年度で河北省博物院との交流20周年となったため、河北省博物院で交流20周年記念展を開催する。(平成30年度は当館で記念展を開催した)。 交流 時期：未定(4泊5日)、場所：鳥取県、人数：4名 記念展 時期：H31.11月、場所：河北省博物院
韓国・香 港	国際定期便利用促進事業	観光戦略課	163,486	国際定期便の安定的な運航を図るため、運航する航空会社に対して、運航に要する経費の一部を支援するとともに、県民等の利用を促進する。 (1)運航経費支援事業 (2)国際定期便利用者支援 (3)国際定期便利用促進協議会負担金 (4)米子香港便利用促進対策事業

対象地域	事業名	担当課	予算額 (千円)	主な事業内容
中国・香港	中国交流推進事業(香港青年交流事業)	交流推進課	—	香港との幅広い分野での交流促進を図るため、香港政府が実施する青年海外派遣の受入れを行う。 時期:6・7月、場所:鳥取県、人数:10名程度
ロシア・沿海地方	ロシア極東地域交流推進事業	交流推進課	1,464	ロシア極東地域における当県の認知度を高め、ロシア沿海地方との友好交流関係を更に発展させるため、以下の青少年交流事業を実施する(※本県とロシア沿海地方は、1991(平成3)年に「友好交流に関する覚書」を締結)。 1 青少年交流事業 (1)環境学習団来県(8月) (2)柔道交流団派遣(8月 沿海地方) (3)ロシア極東地域日本語履修者交流団来県(2月) (4)囲碁交流団来県(3月) 2 交流地域での鳥取県PR(鳥取県文化デイズの開催 10月 ※ハバロフスク地方で開催の可能性もある) 3 国際交流員による県民向けのロシア講座(適宜 県内)
ロシア・沿海地方	博物館交流事業(アルセイニエフ名称沿海地方国立博物館との交流事業)	教育委員会 博物館	238	2010(平成22)年に締結した鳥取県立博物館とアルセイニエフ名称沿海地方国立博物館との「友好交流及び協力に関する協定」に基づき、アルセイニエフ博物館の職員を受け入れ、今後の両館相互の博物館交流、特に普及活動についての情報交換等を行う。 時期:未定(約4回)、場所:鳥取県、人数:4名
ロシア	ロシアからの訪日観光客拡大事業	観光戦略課	3,000	鳥取県へのロシア人観光客の更なる増加を促進するため、交流地域である沿海地方を中心としてロシアからの定期航路等を利用した誘客を行う。
ロシア	ロシアビジネス拠点化構築事業	通商物流課	18,807	日露経済協力プランの推進などを踏まえ、日露双方の政府、経済団体等とも優先的に連携できる機会を活用し、戦略的に取り組むことにより、新規ビジネス案件の創出を推進していく。
モンゴル・中央県	モンゴル中央県交流推進事業(医療専門家派遣事業)	交流推進課	449	当県の友好交流地域であるモンゴル中央県との協力関係を発展させるため、モンゴルにおいて発展途上である医療分野における交流事業を実施する。(※当県と中央県は1997(平成9)年7月「友好交流に関する覚書」を締結)。 時期:9月頃、場所:中央県、人数:2名程度
モンゴル・中央県	モンゴル交流推進事業(農業研修生受入)	交流推進課	—	当県の友好交流地域であるモンゴル中央県との協力関係を発展させるため、中央県から農業指導者である公務員を受け入れ、野菜の生産技術の向上を図る研修を実施するほか、当県の農業施策や効率的な指導方法の習得を図る。 時期:9~11月、場所:鳥取県、人数:1名
モンゴル・中央県	モンゴル交流推進事業(行政研修生受入)	交流推進課	—	当県の友好交流地域であるモンゴル中央県との協力関係を発展させるため、中央県内の行政職員を受け入れ、当県での研修受講を通じて資質向上を図るとともに、当県との交流促進において中心的な役割を担う人材の育成を図る。 時期:2月、場所:鳥取県、人数:3名
モンゴル・中央県	モンゴル交流推進事業(留学生支援鳥取県奨学金)	交流推進課	1,940	当県の友好交流地域であるモンゴル中央県との協力関係を発展させるため、将来、両地域間の交流のコーディネーターとなりうる中央県出身の優秀な若者に対して奨学金を給付する。 時期:4~3月(1年間)、人数:1名
モンゴル・中央県	モンゴル交流推進事業(青少年派遣)	交流推進課	1,144	当県の友好交流地域であるモンゴル中央県との協力関係を発展させるため、県内高校生を派遣し、中央県内で日本語を履修する学生との交流等を行う。(※2016(平成28)年度から受入・派遣を隔年で実施)。 時期:7月、人数:5名
モンゴル・中央県	モンゴル交流推進事業(農業専門家派遣)	交流推進課	—	当県の友好交流地域であるモンゴル中央県との協力関係を発展させるため、中央県の一般農家等に対して農業指導講習会を実施するほか、これまで鳥取県が受け入れてきた農業研修生の現地フォローアップを行う。 時期:6~7月、場所:中央県、人数:1名
ジャマイカ・ウエストモアランド県	ジャマイカ・ウエストモアランド県交流推進事業(職員派遣事業)	交流推進課	1,476	友好交流地域であるウエストモアランド県へ県職員をJICAの青年海外協力隊員として派遣し、ウエストモアランド県が抱える課題解決のため支援を行うほか、両県の交流が円滑に進むよう調整業務を行う。
ジャマイカ・ウエストモアランド県	ジャマイカ・ウエストモアランド県交流推進事業(マラソン交流事業)	交流推進課	2,974	本県で開催される「鳥取マラソン」、ウエストモアランド県で開催される「レゲエマラソン」に両県が選手を相互派遣し、マラソンを通じたスポーツ交流を行う。 【派遣】時期:12月頃、場所:ウエストモアランド県、人数:選手2名ほか随行職員 【受入】時期:3月、場所:鳥取県鳥取市、人数:選手2名ほか随行職員
ジャマイカ・ウエストモアランド県	ジャマイカ・ウエストモアランド県交流推進事業(青少年交流事業)	交流推進課	6,639	両県の青少年を相互派遣し、文化発信・現地高校生等との交流を行い、国際性豊かな青少年の育成を図る。 【派遣】時期:10月頃、人数:生徒10名ほか随行職員 【受入】時期:調整中、人数:生徒10名ほか随行職員
ジャマイカ・ウエストモアランド県	ジャマイカ・ウエストモアランド県交流推進事業(友好交流・国際貢献事業)	交流推進課	720	カリコム地域初となる地王間交流のトップランナーとして、本県が持つ技術力を当地で課題となっている分野へ技術支援を行う。 ※派遣・受入ともに詳細は調整中。
ジャマイカ・ウエストモアランド県	ジャマイカ・ウエストモアランド県交流推進事業(ウエストモアランド県PR事業)	交流推進課	1,000	当県の友好交流地域であるウエストモアランド県に対する県民の理解を促進するため、ジャマイカイベントや県民が利用する施設等にウエストモアランド県の紹介コーナーを設置する。
台湾・台中市	台湾交流推進事業(海外大学生インターンシップ受入事業)	交流推進課	—	2011(平成23)年度から、県内観光施設の外国人観光客への対応力向上、台湾の学生の語学習得・日本式サービスの体得・県内観光資源の魅力発信を目的として、台湾の大学生等を県内観光施設に受入れ、1ヶ月程度の就業体験を行っている。 日程:7~8月、場所:鳥取県、人数:45名

対象地域	事業名	担当課	予算額 (千円)	主な事業内容
台湾・台中市	台湾交流推進事業(サマースクール団(青少年訪問団)受入事業)	交流推進課	—	2005(平成17)年度から開始した台湾台中市との青少年交流(毎年交互に派遣・受入を実施)を通じ、両州市の青少年の相互理解・国際理解の促進を図る。 日程:7月、場所:鳥取県、人数:20名程度
台湾・台中市	台湾交流推進事業(自転車イベント相互派遣事業)	交流推進課	—	当県と台湾台中市が2017(平成25)年に締結した「観光交流協定」に基づき、両地域で開催される自転車関係イベントに交流団を相互派遣し、自転車交流の推進を図るとともに、観光交流及び民間交流の促進を図る。 時期:10月、場所:鳥取県、人数:10名
台湾・台中市	台湾交流推進事業交流協議団派遣)	交流推進課	—	当県と台湾台中市との今後の交流方針及び交流事業について協議するため、交流協議団を派遣する。 時期:未定、場所:台中市、人数:3名
台湾・台中市	台湾交流推進事業(台湾フェスタ)	交流推進課	1,158	台中市との友好交流協定締結1周年を記念し、台湾への理解を深め民間交流を促進するイベントを開催する。 時期:11月、場所:鳥取県
台湾	台湾市場誘客事業	観光戦略課	15,500	訪日旅行客数が第3位であり、訪日リピーターの多い台湾からの観光客を誘致するため、情報発信やメディア招聘、旅行社と連携した旅行商品造成支援等々の誘客活動に取り組む。 また、チャーター便による観光客誘致を強力に進めるため、台北市・台中市を中心に本県の観光情報発信などに積極的に取り組む。
ブラジル	ブラジル交流促進事業(技術研修員受入事業)	交流推進課	2,834	ブラジルに在住する当県出身者の子弟に対し、当県における技術研修の機会を設け、ブラジルでの社会的・文化的・経済的地位の向上を図る。 時期:4~3月(12ヶ月)、場所:鳥取県、人数:1名
ブラジル	ブラジル交流促進事業(留学生受入事業)	交流推進課	3,836	ブラジルに在住する当県出身者の子弟に対し、本県における修学の機会を設け、ブラジルでの社会的・文化的・経済的地位の向上を図る。 時期:4~3月(12ヶ月)、場所:鳥取県、人数:1名
ブラジル	ブラジル交流促進事業(中堅リーダー交流事業※受入)	交流推進課	733	ブラジルから中堅リーダー(今後の民間交流において一定の役割を担うことが期待される人材)を約2週間受入れ、鳥取県内の民間団体等との交流・意見交換を通じ、民間主体による自立的な交流の活性化を図る。 時期:調整中(10日間)、場所:鳥取県、人数:2名
ブラジル	ブラジル交流促進事業(日本語指導員派遣事業)	交流推進課	—	当県とブラジル鳥取県人会との今後の交流継続・発展並びに更なる民間交流の促進を図るため、ブラジル・サンパウロ州にある第二アリアンサ鳥取村へ日本語指導員(教員)を派遣し、現地での日本語指導及び日本・本県の文化紹介等を行うことにより、ブラジルとの交流や本県の国際理解教育を推進する。 時期:4~3月(12ヶ月)、場所:ブラジル、人数:1名
ブラジル	教員派遣研修事業	交流推進課	—	ブラジル・サンパウロ州にある第二アリアンサ鳥取村へ日本語指導員派遣事業の次期派遣候補者を短期派遣し、アリアンサでの指導環境や状況を把握してもらう。 時期:8月(1週間程度)場所:ブラジル、人数:1名
米国・バーモント州	米国バーモント州交流推進事業	交流推進課	315	バーモント州の青少年文化公演団を受入れ県内公演を開催し、文化交流を促進する。また、同州及び本県高校の姉妹校締結に向けて、関係者による交流協議実施を支援する。
米国・バーモント州	鳥取県国際交流財団助成事業「鳥取県・米国バーモント州青少年交流事業」	交流推進課	7,739	公益財団法人鳥取県国際交流財団が実施する米国バーモント州との高校生相互交流事業を支援する。
米国・バーモント州	バーモント大学病院との交流事業	病院局	600 (概算)	平成30年12月の県立中央病院における新病院オープンを契機に、従来以上に「患者中心の医療」に取り組むため、チーム医療の先進国であり、患者満足度の高い米国バーモント大学病院と交流し、職員の意識啓発と今後の病院のサービス向上につなげることを目的として平成30年度に調査団を派遣。その後、バーモント大学病院の教授を招いて県医師会と共催で講演会を開催したところ。 この交流を契機として、今年度は県立中央病院の研修医を同病院へ研修派遣することを計画。
タイ・バンコク都	海外に向けた障がい者芸術発信事業	障がい福祉課	9,265	タイ・バンコクで開催される「障がい者の文化芸術国際交流事業」において上演する、障がい者と健常者が共につくる劇団「じゆう劇場」を支援する。 【時期】9月下旬予定
シンガポール	シンガポール市場誘客事業	観光戦略課	9,000	近年、訪日客数が増加し続けているシンガポールは、訪日リピーターの多い市場であり、東京、大阪、京都といった、いわゆるゴールデンルートの次の目的地を求めている。 鳥取砂丘、大山といった「美しい自然」、カニ、梨等の「美味しい食」、さらに「まんが王国」等、本県にはシンガポール人に好まれる素材があるため、これらを前面に押し出した誘客の取組を強化、ゴールデンルートの次に選ばれる訪問地を目指す。
アメリカ又はイギリス	外国語指導力強化関係事業	教育委員会 高等学校課	1,200	英語担当教員の指導力向上を図るため、英語圏に長期間派遣し、研修を行う。 期間:2か月派遣、人数:1人、研修先:アメリカ又はイギリス